



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年10月31日

上場取引所 東

上場会社名 ペガサスシン製造株式会社

コード番号 6262 URL <http://www.pegasus.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 清水 盛明

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長

(氏名) 舟引 康之

TEL 06-6451-1351

四半期報告書提出予定日 平成24年11月6日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	4,941	△22.1	△100	—	△228	—	△152	—
24年3月期第2四半期	6,343	5.8	490	457.5	279	624.2	128	—

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 42百万円 (△90.1%) 24年3月期第2四半期 428百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	△6.78	—
24年3月期第2四半期	5.58	5.56

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第2四半期	18,298	9,088	47.7
24年3月期	17,542	9,171	50.3

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 8,735百万円 24年3月期 8,824百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	2.00	—	0.00	2.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

25年3月期の期末配当予想は未定であります。

3. 平成25年 3月期の連結業績予想(平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,460	△6.2	△30	—	△190	—	△270	—	△12.05

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)： 無
新規 ― 社 (社名) 、 除外 ― 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | ： 有 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | ： 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | ： 有 |
| ④ 修正再表示 | ： 無 |

(注) 第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- | | | | | |
|---------------------|----------|--------------|----------|--------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 25年3月期2Q | 23,688,000 株 | 24年3月期 | 23,688,000 株 |
| ② 期末自己株式数 | 25年3月期2Q | 1,377,901 株 | 24年3月期 | 733,401 株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期累計) | 25年3月期2Q | 22,494,242 株 | 24年3月期2Q | 22,950,670 株 |

25年3月期2Q	23,688,000 株	24年3月期	23,688,000 株
25年3月期2Q	1,377,901 株	24年3月期	733,401 株
25年3月期2Q	22,494,242 株	24年3月期2Q	22,950,670 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

平成25年3月期の期末の配当予想につきましては、当社企業グループを取巻く経営環境の先行きは依然として不透明であることから、現時点では未定とし、今後の業績動向等を総合的に勘案のうえ、今後、配当予想が決定次第、速やかに開示致します。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
（1）連結経営成績に関する定性的情報	2
（2）連結財政状態に関する定性的情報	2
（3）連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
（1）四半期連結貸借対照表	4
（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
（3）四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
（4）継続企業の前提に関する注記	8
（5）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における日本経済は、個人消費に陰りがみられるようになり、円高の定着や海外景気の停滞により輸出や設備投資も軟調に推移いたしました。世界経済につきましては、欧州債務問題の継続、中国経済の減速に加え、緩やかな回復基調にあるとされる米国経済につきましても、先行きの不透明感をぬぐえない状況で推移いたしました。

工業用ミシン業界におきましては、世界経済の動向を反映し、各国の縫製メーカーの設備投資意欲が低調に推移いたしました。自動車部品を中心とするダイカスト部品につきましては、米国市場向けが堅調に推移したことなどにより、当社グループ製品に対する底堅い需要が継続いたしました。

このような環境のもとで、工業用ミシンについては、引き続き販売価格の見直しや製造コストダウンに努め、ダイカスト部品については、増産に注力いたしました結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は49億41百万円（前年同四半期比22.1%減）となり、営業損失は1億円（前年同四半期は営業利益4億90百万円）、経常損失2億28百万円（前年同四半期は経常利益2億79百万円）、四半期純損失は1億52百万円（前年同四半期は四半期純利益1億28百万円）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

（工業用ミシン）

工業用ミシンにつきましては、円高の継続や、各国の縫製メーカーの設備投資意欲が低調に推移する中で、販売価格の見直しや製造コストダウンに注力し、加えてサービスや品質の一層の向上に努めました結果、売上高40億52百万円（前年同四半期比29.3%減）、営業利益87百万円（前年同四半期比88.4%減）となりました。

（ダイカスト部品）

ダイカスト部品につきましては、当社グループ製品に対する底堅い需要に対応した増産体制の整備を行うことにより、売上高8億69百万円（前年同四半期比46.3%増）、営業利益2億24百万円（前年同四半期比58.8%増）となりました。

（その他）

その他につきましては、引き続き、データ入力業務やソフトウェア開発等に関するサービスの提供を行い、売上高18百万円（前年同四半期比25.9%増）、営業損失2百万円（前年同四半期は営業損失0百万円）となりました。

（2）連結財政状態に関する定性的情報

①財政状態の分析

（資産）

流動資産は、前連結会計年度末に比べて4億67百万円増加し、127億25百万円となりました。これは、現金及び預金が10億86百万円増加し、原材料及び貯蔵品が5億23百万円減少したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて2億88百万円増加し、55億72百万円となりました。これは、有形固定資産が2億24百万円増加したことなどによります。

この結果、総資産は前連結会計年度末に比べて7億55百万円増加し、182億98百万円となりました。

（負債）

流動負債は、前連結会計年度末に比べて7億35百万円減少し、53億83百万円となりました。これは、短期借入金が8億9百万円減少したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて15億74百万円増加し、38億26百万円となりました。これは、長期借入金が15億65百万円増加したことなどによります。

この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べて8億39百万円増加し、92億10百万円となりました。

（純資産）

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて83百万円減少し、90億88百万円となりました。これは、利益剰余金が1億52百万円減少したことなどによります。

②連結キャッシュ・フローの状況

現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ5億42百万円増加し、31億53百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益が25百万円であり、たな卸資産の減少4億62百万円、減価償却費1億95百万円、固定資産売却益2億31百万円などにより、3億68百万円の収入となりました。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によるキャッシュ・フローは、定期預金の預入による支出8億51百万円、定期預金の払戻による収入3億17百万円、有形固定資産の売却による収入2億20百万円、投資有価証券の償還による収入1億98百万円などにより、3億7百万円の支出となりました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動によるキャッシュ・フローは、有利子負債の純増加額5億71百万円、自己株式の取得による支出1億3百万円などにより、4億58百万円の収入となりました。

（3）連結業績予想に関する定性的情報

通期の連結業績予想につきましては、平成24年10月29日に公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる、当第2四半期連結累計期間の営業損失、経常損失及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,055,261	4,142,082
受取手形及び売掛金	2,380,579	2,363,930
有価証券	199,875	—
商品及び製品	2,117,147	2,381,988
仕掛品	617,531	491,548
原材料及び貯蔵品	3,613,723	3,090,281
その他	286,254	279,703
貸倒引当金	△12,302	△24,153
流動資産合計	12,258,069	12,725,381
固定資産		
有形固定資産	4,299,716	4,524,142
無形固定資産	346,552	346,095
投資その他の資産	638,135	702,749
固定資産合計	5,284,404	5,572,987
資産合計	17,542,474	18,298,368
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	862,962	831,649
短期借入金	3,601,577	2,791,785
未払法人税等	200,026	221,704
賞与引当金	90,876	96,299
その他	1,363,084	1,441,829
流動負債合計	6,118,526	5,383,268
固定負債		
社債	366,000	281,000
長期借入金	861,552	2,426,818
退職給付引当金	319,734	343,113
その他	705,233	775,898
固定負債合計	2,252,520	3,826,831
負債合計	8,371,046	9,210,099
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,904,150	1,904,150
資本剰余金	2,050,473	2,050,473
利益剰余金	7,108,334	6,955,901
自己株式	△291,490	△394,610
株主資本合計	10,771,467	10,515,914
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△31,672	△60,392
為替換算調整勘定	△1,915,470	△1,720,197
その他の包括利益累計額合計	△1,947,142	△1,780,589
少数株主持分	347,102	352,944
純資産合計	9,171,427	9,088,269
負債純資産合計	17,542,474	18,298,368

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第2四半期連結累計期間 （自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日）
売上高	6,343,579	4,941,620
売上原価	4,132,663	3,377,305
売上総利益	2,210,916	1,564,315
販売費及び一般管理費	1,720,642	1,664,443
営業利益又は営業損失（△）	490,273	△100,127
営業外収益		
受取利息	29,744	27,409
受取配当金	4,153	3,412
不動産賃貸料	8,438	1,895
その他	4,304	5,185
営業外収益合計	46,641	37,902
営業外費用		
支払利息	49,517	48,569
為替差損	196,012	107,682
その他	11,435	9,935
営業外費用合計	256,964	166,186
経常利益又は経常損失（△）	279,950	△228,411
特別利益		
固定資産売却益	92,761	231,989
負ののれん発生益	—	22,411
特別利益合計	92,761	254,400
特別損失		
固定資産売却損	—	710
特別損失合計	—	710
税金等調整前四半期純利益	372,711	25,278
法人税、住民税及び事業税	178,782	87,075
法人税等調整額	45,211	71,848
法人税等合計	223,994	158,924
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	148,717	△133,645
少数株主利益	20,651	18,787
四半期純利益又は四半期純損失（△）	128,065	△152,433

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第2四半期連結累計期間 （自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失（△）	148,717	△133,645
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△21,632	△28,719
為替換算調整勘定	301,624	204,738
その他の包括利益合計	279,992	176,018
四半期包括利益	428,709	42,373
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	394,730	14,119
少数株主に係る四半期包括利益	33,979	28,253

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	372,711	25,278
減価償却費	179,261	195,353
負ののれん発生益	—	△22,411
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△3,918	12,000
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	32,066	23,379
デリバティブ評価損益 (△は益)	8,723	7,917
受取利息及び受取配当金	△33,897	△30,822
支払利息	49,517	48,569
為替差損益 (△は益)	△67,163	△36,914
受取賃貸料	△8,438	△1,895
固定資産売却損益 (△は益)	△92,761	△231,989
売上債権の増減額 (△は増加)	△203,298	58,052
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△630,327	462,318
仕入債務の増減額 (△は減少)	209,606	△64,978
未払金の増減額 (△は減少)	23,181	△19,394
その他	△21,962	32,773
小計	△186,700	457,238
利息及び配当金の受取額	29,785	39,950
利息の支払額	△48,689	△49,062
法人税等の支払額	△176,366	△79,300
営業活動によるキャッシュ・フロー	△381,971	368,825
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△155,684	△851,512
定期預金の払戻による収入	440,161	317,913
有形固定資産の取得による支出	△251,597	△94,167
有形固定資産の売却による収入	130,896	220,124
無形固定資産の取得による支出	△28,656	△2,963
投資有価証券の取得による支出	—	△85,099
投資有価証券の償還による収入	—	198,678
投資不動産の賃貸による収入	7,110	1,887
その他	△17,540	△12,494
投資活動によるキャッシュ・フロー	124,691	△307,634
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	20,000	△762,000
長期借入れによる収入	600,000	1,950,000
長期借入金の返済による支出	△284,480	△384,075
社債の償還による支出	△212,500	△232,103
自己株式の取得による支出	—	△103,120
その他	△891	△10,686
財務活動によるキャッシュ・フロー	122,128	458,014
現金及び現金同等物に係る換算差額	90,792	23,719
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△44,358	542,924
現金及び現金同等物の期首残高	4,056,576	2,610,211
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,012,218	3,153,136

（4）継続企業の前提に関する注記

当第2四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日）

該当事項はありません。

（5）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第2四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日）

該当事項はありません。